

# 一緒にわくわくする鹿児島市をつくりませんか？ 鹿児島市役所の職員を募集します

令和6年度の鹿児島市役所の職員募集が始まります。  
市役所での実際の仕事内容などを職員が紹介します。

【人事課☎216-1137FAX224-8900】

## 鹿児島市役所ってどんな職場？

今回は3つの職種  
を紹介します。

### ■バラエティー豊かな部署・職種がたくさんある

公営企業などを含めると約350を超える部署(係)や約45種類の職種があり、さまざまな仕事に挑戦しながら多様な人との関わりの中で学び、成長していくことができます。



人事課  
今村 主事

### ■DX(デジタル・トランスフォーメーション)を推進

タブレット型端末の導入やAI(人工知能)の活用により業務の効率化を図るなど、DXを積極的に取り入れた働き方を推進しています。



### ■新規採用職員をしっかりサポート

採用後1年間、職場の先輩職員1人が身近な相談役となり、仕事への取り組みなどをサポートします。

## このような人材を求めています！

■全体の奉仕者である公務員としての自覚を持てる人

■新しい発想を取り入れる勇気とチャレンジ精神がある人

## 一般事務 地域福祉課 税所主事(採用4年目)

風通しの良い職場で  
成長していけます

### ■現在の主な仕事内容は？

災害時に開設する避難所の備蓄管理などを担当しています。物資を欠かさないとはいもちろん、消費期限などが迫った物資の有効活用も大事な仕事の一つです。



また、誰もが過ごしやすい避難所を目指し、授乳室の確保など、女性目線での環境改善にも新たに取り組みます。

### ■職員を目指した理由は？

私の母が育児などをする中で、市役所のさまざまなサービスに助



けられたと聞いたことがきっかけです。その恩返しとして、私も一端を担ってみたいと思いました。

### ■応募を考えている人へのメッセージ

分からないことがあれば、すぐ周りに聞けるような風通しの良い環境です。私も先輩として頼られる存在になりたいと思っていますので、ぜひ前向きに応募を考えてもらえるとうれしいです。

## 獣医師 生産流通課 木場主任(採用10年目)

獣医師として多彩な  
経験を積めます

### ■現在の主な仕事内容は？

肉質が優れているなど血統の良い牛を残していくための受精卵移植事業や、ワクチン接種などの防疫対策事業を担当しています。畜産農家の皆さんが使用する施設や機械の補助事業など、事務の仕事もあり、部署によっては、動物愛護や食肉検査の仕事に関わることもあります。



### ■やりがいを感じる時は？

移植した受精卵の子牛が産まれたときなど、自分が携わった仕事で感謝されたとき

です。農家さんと現場で直接関わる、この仕事ならではの醍醐味です。

### ■応募を考えている人へのメッセージ

市役所では、畜産や動物愛護、食肉検査などに関する部署で、獣医師として、現場での仕事とデスクワークの両方を経験することができます。一方で、プライベートもしっかり充実できる点も魅力だと思います。ぜひ一緒に市の職員として働きましょう！

## 建築技師 建築指導課 眞鍋主任(採用8年目)

行政ならではの活躍  
の場があります

### ■現在の主な仕事内容は？

建築物などの許可申請の審査を担当しており、繁華街の再開発など、規模の大きな案件を扱うことがある一方で、学校周辺のブロック塀を巡回し、倒壊防止のための点検なども行っています。規模の大小はありますが、どちらも安全なまちづくりには欠かせない大切な仕事です。



### ■職員を目指した理由は？

設計や工事監理など一般的な建築士としての仕事に加え、都市計画など多岐にわたるフィールドがあるからです。多くの人が利用する公共施設の設計に携われるのも魅力的でした。

### ■応募を考えている人へのメッセージ

私自身、県外企業での勤務経験があり、転職して職員になりました。仕事のやりがいに加え、ワークライフバランスも充実できる環境だと思うので、迷っている方がいたら、応募してもらいたいです。

職員採用公式SNSアカウントでは、他の職種も含め、皆さんに知っていただきたい情報を発信しています。ぜひご覧ください。



人事課  
橋口 主事



市職員採用  
公式X



市職員採用  
公式Instagram

## 市職員の募集(第1回職員採用試験)

◇試験概要の公表 5月17日

◇募集受付開始 5月20日

◇第1次試験 7月14日

◇受験資格や受験申込書など詳しくは市HPをご覧ください



【サンサンコールかごしま☎808-3333】

## 市長からのメッセージ 子どもたちの未来が輝くまちをめざして

大型連休を迎え、初夏のまちに子どもたちの明るい笑顔が輝いています。

5月5日はこどもの日。昨年のこの日、市では「鹿児島市こどもの未来応援条例」を施行しました。この条例は、子どもたちが生まれながらに持っている権利を尊重しながら、社会全体で連携・協働してその成長を支えることにより、生まれ育った環境にかかわらず、すべての子どもたちが健やかに成長し、将来にわたって夢や希望をもてる鹿児島市の実現を目指しています。

今年度の取組においても、重点施策の1つ目に「子どもの未来輝き」推進を掲げ、過去最高規模の関連予算を計上しました。待機児童の解消や児童相談所の早期整備、相談体制の強化をはじめとする子育て環境の

さらなる充実を図るとともに、児童クラブでのインターネットを活用した学習支援など、新しい時代に対応できる環境整備を進め、子どもたちが持てる力を最大限に発揮できるよう応援します。

未来を担う子どもたちの幸せは、時代を超えた私たちの切なる願いです。多くの市民や事業者などの皆様と手を携えながら、子どもたちの未来が輝くまちを創り上げていきたいと考えています。



鹿児島市長 下鶴 隆央